

フラッグシップ輸出産地に東北で新たに5産地が認定！

フラッグシップ輸出産地は、海外のニーズに対応して継続的に輸出に取り組む手本となる輸出産地を農林水産大臣が認定する制度です。

昨年12月24日、全国で新たに28産地が認定され、東北では、つがる弘前農業協同組合（青森県：りんご）、津軽みらい農業協同組合（青森県：りんご）、秋田県農畜産物輸出促進協議会「グローバルリーチAKITA」（秋田県：米）、いわて農林水産物国際流通促進協議会牛肉輸出拡大コンソーシアム（岩手県：牛肉）及び株式会社山神（青森県：ほたて）の5産地が認定されました。

認定証授与式は、認定された産地の意向を踏まえ、2月12日に岩手県庁、2月13日に東北農政局秋田県拠点において開催しました。両県で認定された2産地に対し、当局阿部輸出対策推進官から認定証を授与しました。



岩手県庁での授与式
和山コンソーシアム会長（左）、佐藤協議会会長（中）、東北農政局阿部輸出対策推進官（右）



秋田県拠点での授与式
グローバルリーチAKITAの皆様

農福連携推進情報 ～ノウフク・アワード2025～

◆ノウフク・アワード2025の受賞団体を表彰



農林水産省は、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰し、全国への情報発信を通じて他地域への横展開を図るため、ノウフク・アワードを実施しています。

令和7年度のノウフク・アワード2025では、東北管内からは「株式会社エール 多機能型事業所にじのいろ（青森県板柳町）」が優秀賞、「社会福祉法人みんなの輪 あいあいファーム わ・は・わ田尻 ひなた農場（宮城県大崎市）」と「株式会社みずほライス（秋田県横手市）」がフレッシュ賞、「株式会社きりん きりんの里（青森県平川市）」と「株式会社風鈴（秋田県東成瀬村）」がチャレンジ賞を受賞し、令和8年1月28日に表彰式が開催されました。

問合せ先：東北農政局 農村振興部 都市農村交流課
022-263-1111（内線4118、4121）

（ノウフク・アワード2025優秀賞の事例紹介）
株式会社エール多機能型事業所にじのいろの取組
○耕作放棄地を活用し、平成29～30年度農山漁村振興交付金を利用して整備したAIによる自動灌水・施肥システムで作業の効率化を図りながら、高品質な果物や野菜を生産。施設外就労による複数の農家との農福連携やノウフクJASの活用を通じて、高工賃を実現。



利用者さんによるりんごの摘果作業

「食べて応援しよう！in仙台2026」

つないだ絆はこれからも～岩手・宮城・福島からのありがとう～
を、3月14日(土)と15日(日)に開催しました！



東北農政局では、東日本大震災からの復興、農林水産物の風評払拭のため、岩手・宮城・福島の農林漁業者、食品事業者、市町村等が農林水産物や加工食品等を販売する復興応援イベント「食べて応援しよう！in仙台2026」を仙台市勾当台公園で開催しました。

会場メイン入り口のエアアーチ

本イベントには、岩手・宮城・福島からバラエティ豊かな**48店舗**が出演！
多くのご来場者(推計15,440人)が「食べて応援」してくださりました！
皆様の東日本大震災の被災地復興に向けたご支援に感謝申し上げます。



ステージイベントの様子

高病原性鳥インフルエンザに注意！ 渡り鳥シーズンへの備え


防鳥ネットや壁に穴はあいていませんか？
農場内の整理・整頓を行い、一見隙間がなさそうな家きん舎の侵入口や、普段目が届きにくい場所などを再点検しましょう。

家きん舎の周辺・出入口の消毒を確実に実施していますか？
消毒等が適切にできているか、動線が交差していないか確認し、**全ての従業員・外来事業者**で衛生対策を徹底しましょう。

家きん舎の周囲には、**ウイルスの侵入経路が多く存在しています**。人・車両、野生動物を介したウイルスの侵入防止のため、今一度、**点検・確認**をお願いします。

高病原性鳥インフルエンザ発生予防のポイント

- 01 農具・入庫車での人・車両・物置は衛生対策**
農具や入庫車等も消毒し、消毒剤を乾燥させ、消毒剤を乾燥させた状態で保管する。消毒剤は定期的に入れ替えを行う。
- 02 農場管理区域・家きん舎などに専用の靴を常用**
農場から家きん舎へ入庫するときは、必ず専用の靴に交換する。農場内で専用の靴を履く。
- 03 ワイルドフェードする野生動物の侵入防止対策**
野生動物の侵入防止対策は、野生動物の侵入防止に効果的。野生動物の侵入防止対策は、野生動物の侵入防止に効果的。




鳥インフルエンザに関する情報はコチラ

統計コンシェルジュを活用ください！

農林水産統計データの所在案内、データ分析の相談等を一元的に受け付ける『統計コンシェルジュ』を開設していますのでお気軽に相談ください。

- 1. 統計データの所在案内**
 - 統計データの所在を教えてください
 - そもそもこんなデータはあるの？
 - 統計データはいつ公表されるの？
- 2. 統計データ分析の相談**
 - 統計データを基に地域農業の現状や将来予測を分析したい
 - 統計データと行政データを組み合わせた農業施策の効果分析したい
- 3. 農業の見える化の相談**
 - 農業基本指標データを市町村別や農業集落別に色分けした地図を作成したい
 - 所有している行政データを地図上で見える化したい

◎東北農政局HP (統計コンシェルジュ問い合わせフォーム)
https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/toukei/kikaku/toukeidata_toiawase.html



SAFF データの力で、農業の見える化を実現

「豚熱」・「アフリカ豚熱」の侵入防止！

豚熱は、東北では令和2年に山形県の農場で発生以降、宮城県と岩手県で発生しています。なお、野生イノシシの豚熱感染は、東北全域で確認されています。

近隣国では、豚熱及びアフリカ豚熱の発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いていますので衛生管理を徹底しましょう。

豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/index.html>

アフリカ豚熱に関する情報はコチラ
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

野生イノシシの豚熱検査情報に関する情報はコチラ
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/wildboar_map.html



↑目的の二次元コードがうまく読み込めない場合は、指などで不要な二次元コードを隠した状態で読み込んでください。


食 農 ひとくち情報のご紹介

食・農ひとくち情報とは？

東北農政局で、その時期の食料、農林水産業、農山漁村に関するさまざまな話題を分かりやすくまとめ、毎月発行している情報紙です。各種施策などに関するその時々の特ピックス(出来事、話題)、プレスリリースされた統計データ、東北政局主催のイベント・セミナー等の概要や開催予定、注目の事業などを紹介しています。また、東北管内の各種優良事例と東北各県拠点地方参事官室からの情報を各月交互に掲載するなど、皆さんに読んでいただける情報紙を目指しています。



◇「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。
(<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>)



@MAFF_TOHOKU
東北農政局 公式 X アカウントはこちら

@maff Tohoku
東北農政局 公式 Instagram アカウントはこちら

「食・農ひとくち情報」に関する問合せ先
東北農政局企画調整室支援チーム
022-263-1111
(内線4402、4076)

